

阿波藍染 越境ECショップサイト



Arzon

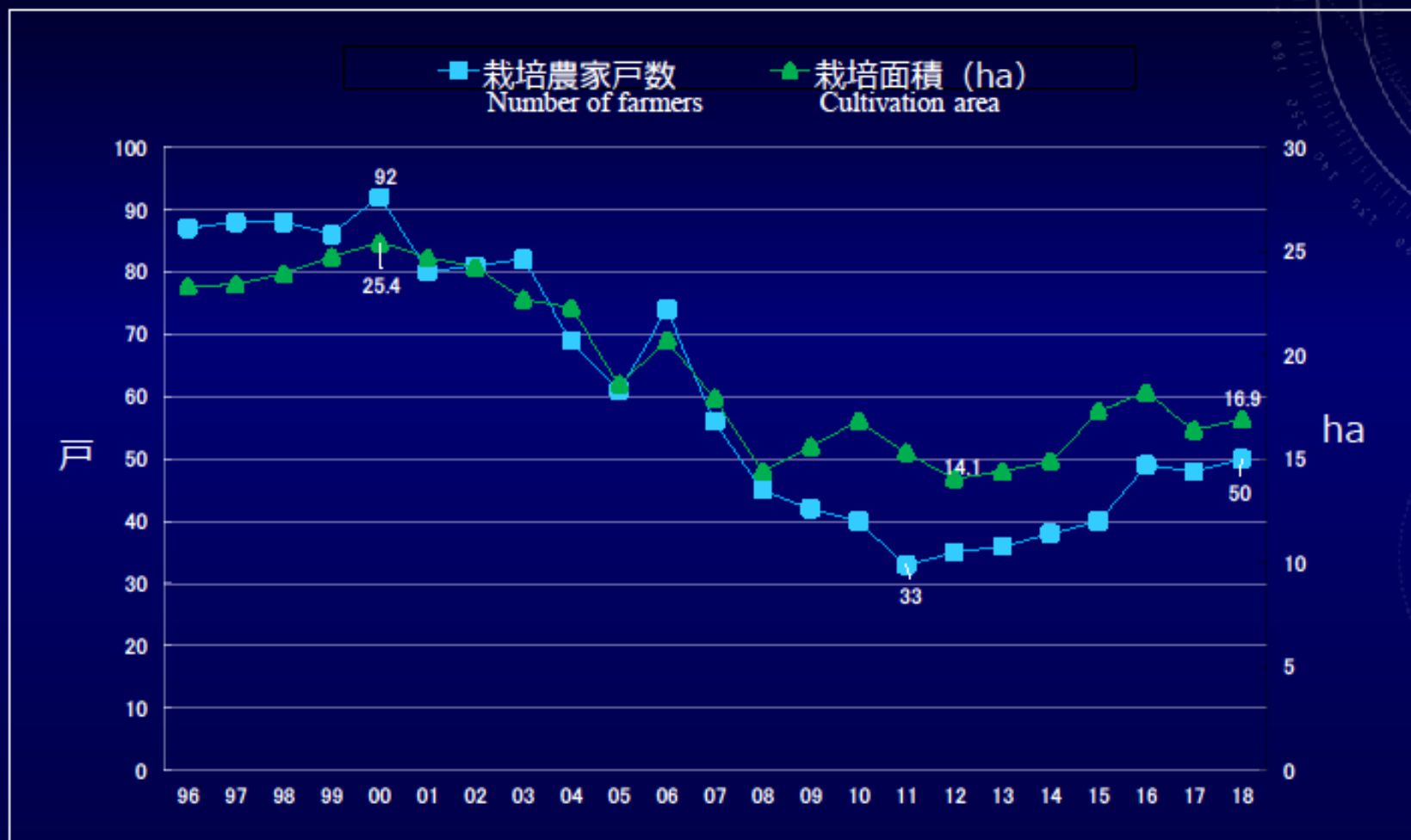
2020年 11月26日 改訂版

株式会社ピージーエム・プラス

ミライク株式会社

徳島県におけるタデ藍の栽培面積・栽培農家戸数の推移

Changes in the cultivation area and number of farmers in Tokushima Prefecture



〈オンラインショップ名称〉

AIZM ※アイズン

※名称の由来：藍染をグローバル展開する上で、欧米圏の人々が発音しやすい名称が望ましいと考えた。

日本人の発音では「あいぞめ」だが、英語圏では「アイズン」のほうが発音しやすい。

また、濁音の語感もよく、敢えて4文字の言葉にすることで、ロゴもシンボリックな印象になる。

〈コンセプト〉

日本発、伝統的な天然染料「藍染」を世界へ

- 1** 持続可能性（サステナブル）、倫理性（エシカル）、再生性（リジェネラティブ）を重視する未来社会のなかで、日本の天然染料「藍染」が世界的に重要な役割を果たす。
- 2** 日本が古来より重視してきた「ミニマリズム」およびシンプルであることの美しさを世界に広めていく。
- 3** 海外への販路を開拓することで、地元徳島の藍染産業の振興をはかる。需要を増やし未来へと承継。

なぜ今、世界が藍染を求めるのか

- コロナ禍で甚大な被害を受けたヨーロッパ圏での価値観の変化
- ナチュラル・エシカル・サステイナブルを求める世界的な潮流
- サステイナブルのその先に行く再生可能性（リジェネレティブ）を追求するミニマルな傾向
→ デジタル化できないもの＝人が直接手で作ったものの価値が見直されている

当事業の強み

- 国内最大規模の藍染産地である徳島を拠点としていること
- 海外向けECおよびウェブマーケティングのエキスパートとのコネクション
- イギリス現地協力者とのネットワーク
- 国内においては、全国に代理店を有する貴金属リサイクル事業と併せての営業・販促活動が可能

ブランドの概要

〈購買層〉

顧客A

欧州のスーツ仕立て屋、布生地専門店など ※BtoB

エージェントによる
イギリス現地での直売
代理店方式

最初期は藍で染めたままの布製品を店舗や企業向けに販売する対法人（BtoB）ビジネスが主力となる。販売先としては、生地を製品化するスーツ仕立て屋（カスタムテーラー）あるいは、布生地そのものを取り扱うファブリック専門店、商社などが考えられる。
あえて製品化せず素材のまま供給することで、諸外国での自由なカスタマイズが可能となり、各国のニーズにも合致させやすい。

商品例：藍染ファブリック（天然繊維を藍で染めた布製品）

顧客B

欧州のミドルエイジ（アッパーマス層～富裕層） ※BtoC

多言語対応の越境ECによる
ネット通販
E-コマース

今秋に立ち上げるブランドサイト（欧州への越境ECサイト）にて、イギリスはじめ、ヨーロッパ各国へのネット通販を開始する。販売する商品は、天然繊維を藍染で染めた各種プロダクト商品を想定している。
藍染は職人の手仕事による高単価商品であるため、対象は自ずと富裕層に限定される。
特に天然素材を身につけることの価値を知る、ミドルエイジ（30～50代）の男女が、購買のボリュームゾーンになると想定される。

商品例：藍染のアパレル製品、革製品、コスメ製品など

イギリス現地での協力体制により、圧倒的な事業優位性を獲得！！



イギリス現地 ※サブ拠点

コッツウォルズ
シマサキ・チカラ氏

協力
項目

■ニーズ調査

現地富裕層へのヒアリングに基づく
ニーズ調査（取り扱い商品の好感度、
商品のマイナー改良点など）

■商品開発支援

新商品開発のための手掛かり
（用途）の調査

■現地で商品の販促 ※販売代理店

藍染製品の消費者への直販、現地店舗への
供給や現地EC事業者への供給など

■現地での発送体制構築

現地にてイギリス国内、ヨーロッパ全土
への発送が可能な体制を整える

現地調査に基づく商品開発 ※一例

- イギリス人が求める藍染革製品（ghoe）
- 樽製品の欧米での用途（岡田製樽）
- イギリス人が求める理想的なマスクの形状
（Watanabe's 他）



現地にて販売代理店設置

〈取り扱う商品〉※最初期

- 藍染ファブリック（矢野×ボストン屋）
- トータス（藍染ストールなど）
- 各種マスク商品（Watanabe's 他）

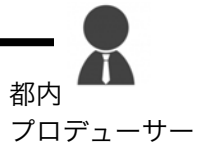
現地での発送体制

〈手段1〉

シマサキ氏を中心に人員を組織化
（コッツウォルズより各地に発送）

〈手段2〉

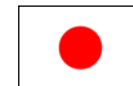
イギリス国内の発送業者と提携



密な連携！

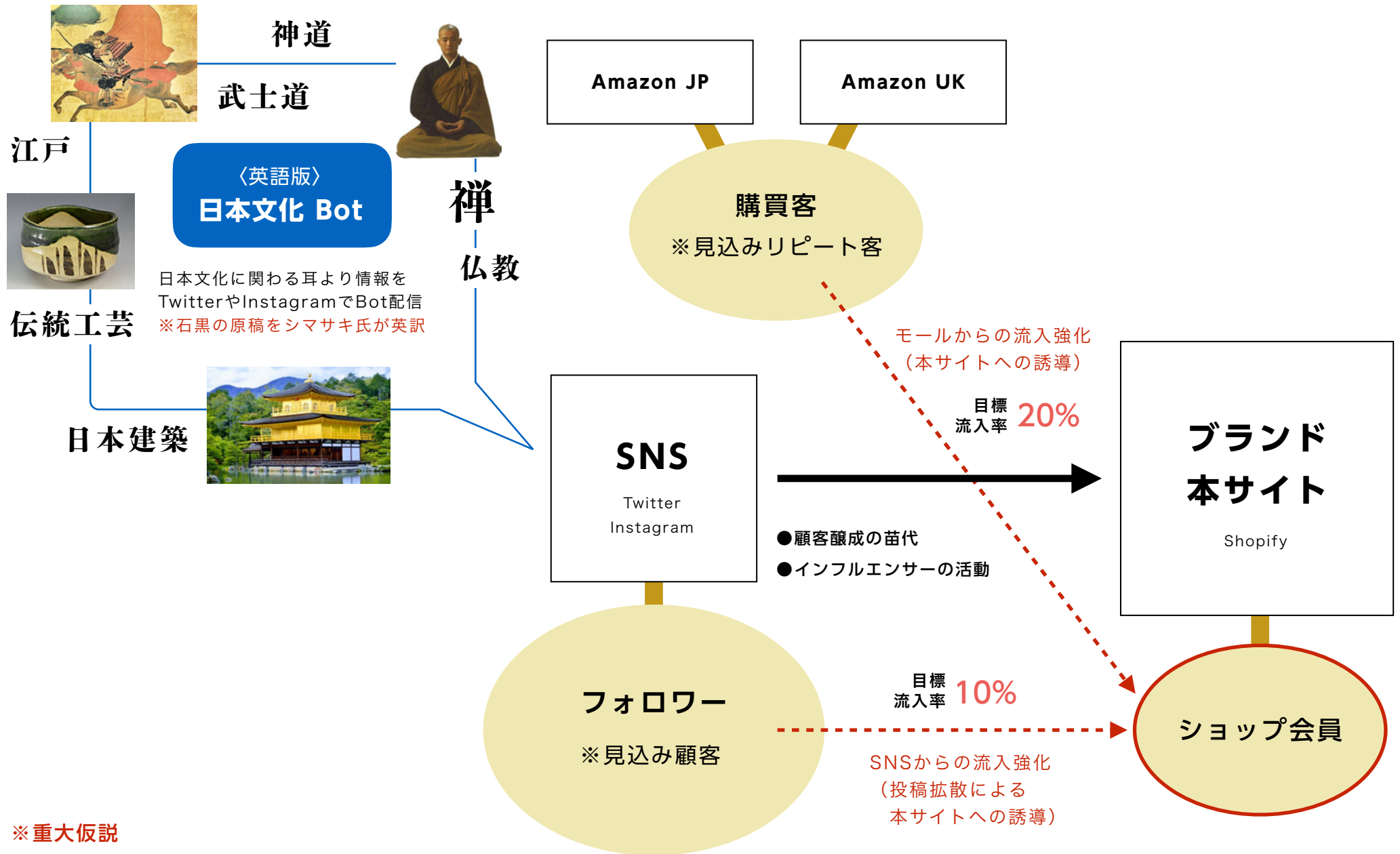
- *商品の相互供給
- *情報の共有

日本 ※本拠点



徳島 坂本啓三社長

※元々想定していた日本の業者オープンロジからの
越境配送との切り分けを考える（商品ごとに手段を検討？）



日本文化の関心層 ≒ 藍染製品の関心層！



矢野藍秀 氏

Yano craftsman

Aizome (indigo dyeing)



古庄紀治 氏

Furusho craftsman

Aizome (indigo dyeing)

田岡亮祐 氏

Taoka craftsman

Leather goods



Tailor BOSTONYA



高橋良典 氏 絵奈 氏

Yoshinori Takahashi & Ena

Custom Tailor





チカラ・シマサキ 氏

Chikara Shimasaki

UK Producer / Organizer



サム・スパイサー 氏

Sam Spicer

Photographer



Cotswolds



Asakusa



“Shimada” in Tokushima



Pierre turpin

Male model



Abby Hall

Female model



本藍染 矢野工場

Honaizome Yano Kojo



Yano craftsman

Aizome (indigo dyeing)

PRODUCTS



Japanese Natural Dye

EGRET





Work Clothes



Work Clothes (Mens)



Work Clothes (Ladies)



Necktie



古庄染工場

Furusho Some Kajo

Furusho craftsman

Aizome (indigo dyeing)

Taoka craftsman

Leather goods





Leather goods



Leather bag

OTHER PRODUCTS



Watanabe's Aizome Mask



Digital Print Mask





Ayaka Sato
Mask Case



PRODUCTS



株式会社トータス
亀田悦子 専務



Stole & Scarf

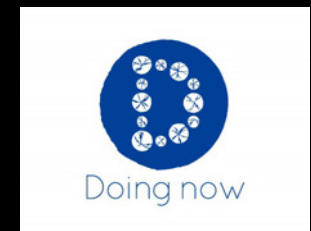




AWA INDIGO SKIN CARE *ai*



Natural hand Balm & Natural Lip Balm





















Arzo



Arzon